

さやまの今本

カラス坂の話

市内を流れる人間川の両岸には、大小たくさん坂道があります。

昨年(2019年)の11月号では、右岸の人間川地区にある「中の道」のお話をしましたが、今回は、水富の笹井にある「カラス坂」を紹介したいと思います。

笹井の白鬚神社の横を通り、笹井小学校に向かう道は、現在は舗装され、



車の行きかう広い道路になっていきます。しかし、その昔は人がやっと通れるほどの曲がりくねった細い道で、樹木も多く、それは暗い坂道だったそうです。この坂道は、やたらにカラスが多く、昼夜問わず「カー、カー」と薄気味悪い鳴き声が聞こえたことから、いつからか「カラス坂」と呼ばれるようになったそうです。

竹が淵の渡し場(現笹井自治会館付近)から、カラス坂をぬける道には、「飯能子の権現道、中山秩父道」と刻まれた道しるべ地蔵が建っており、人々の往来が盛んであったことが想像されます。

また、市内にはカラスにまつわる昔話として、奥富の「スズメとカラスの話」や、にわとりとカラスの話」といった動物昔話が今も語り継がれています。



市民の作品展

俳句

狭山市俳句連盟の選による作品を掲載します。

正月も手持無沙汰となる二十日

佐々木安沙

古里の金柑恋し山こひし

青木 実

日溜りの金柑母の匂ひかな

高崎 章

金柑や燐めく彩の観音堂

桑原 弘治

寒蜩大人ばかりの夕餉かな

山川 早苗

金柑や夕べの空にかこまれて

鎌田喜久三

居るだけで嬉しき母よ二十日正月

根本 昇山

二十日正月あるがままなる暮しにも 奥富 良江

編集後記

先日、乳幼児情報センター主催の講座「パパと遊ぼう」に参加しました。普段はカメラを片手に取材する立場ですが、この日は受講生のうちの一人。参加者は、みな、お父さんと子ども達です。普段はなかなか育児をすることができないのか、この日はばかりはと、子どもと一緒に楽しみながらの子育て講習会でした。

さて、市では、子育て世代やシニア世代、キッズなど、さまざまな世代を対象にした各種講座を行っています。講座の募集案内は、広報さやまや公式ホームページ、モバイルサイトに掲載していますので、ぜひご覧いただき、お気軽にご参加ください。

分かるかな？

今月の写真クイズ

写真は、今月号に掲載した写真の拡大写真です。何ページの何の写真でしょうか？



正解者の中から、抽選で5名に記念品を差し上げます。官製はがきで広報課までお送りください。なお、答えと一緒に広報さやまを見て感じたことなど、ご意見もお待ちしています。 締切り2月27日 1月号の答え



14ページ・ひとまち写真館「リサイクルプラザ開所式のテープカット」の写真でした。

👁️で見る「さやま」

人口と世帯(市民課)	2月1日現在()内は前月比
住民基本台帳人口	外国人登録人口
男 79,253人(-48人)	957人(-1人)
女 76,982人(-41人)	1,282人(-7人)
合計 156,235人(-89人)	2,239人(-8人)
世帯 63,438世帯(-24世帯)	1,629世帯(±0世帯)
1月の火災・救急件数(消防本部)	
火災件数 5件(建物1件、その他4件)	
救急出動件数 479件(搬送人員433人)	
交通事故・刑法犯罪件数(狭山警察署)	
交通事故 127件(人身事故33件 内死者0人、物件事故94件)	
刑法犯罪 63件(侵入窃盗13件、車上狙い16件、自動車盗等3件、その他41件)	
平成21年1月1日~1月15日の累計(概数)	

